

教えて
ドクター!



お子さんやお孫さんの歯に関する悩みや、義歯、インプラント、口腔ケアに関する疑問に、歯学博士・三枝尚登先生がこまち誌上で回答します。

Q5.電動歯ブラシの方が手で磨くよりも きれいに磨けますか?

A5.エチケットに重点を置かれるのなら、電動歯ブラシを使われた方がいいでしょう。電動歯ブラシなら、大雑把ですが、速く簡単に食べ残しを清掃できます。でも、歯磨きは大切な予防処置でもあるのです。私の診療所では、手での歯磨きを基礎からしっかりと覚えていただきます。電動歯ブラシをすすめているのは、手の不自由な方、極めて高齢になられて思うように細かなブラッシングが出来なくなったと私が判断した場合のみです。歯は細かく入りこんでいるから磨きにくいのは、よくわかります。でもそこから虫歯や歯周病は発生します。お口の健康のためには、難しいからと言って、歯磨きを避けて通ることはできません。歯周病専門医にとって、歯ブラシは内科の先生にとっての薬に似ていると言えるでしょう。病状によって薬の種類が変化するように、歯茎やお口の状態の変化とともに、歯ブラシや洗口剤の種類は変わっていきます。このことをご理解いただいて、専門家からあなたにあった、歯磨きのレッスンを受けて下さい。

to be continued
質問募集中!

Profile

三枝尚登 [Hisato Saegusa]

◎三枝デンタルオフィス / 高松インプラントセンター

1991年 日本歯科大学大学院博士課程修了

1994年 高松インプラントセンター開設

1995年 ブローネマルク・システム・インプラント・インストラクター ノーベル・ファルマ社(現ノーベル・バイオケア社)認定
高松市、新潟市、大阪市にて歯科医師対象にインプラント治療のトレーニング・コースを始める。

1998年 エンドボア・インプラント・インストラクター イノバ社認定

2001年 アストラテック・インプラント・インストラクター アストラテック社認定

International Association for Dental Research(国際歯学研究会)正会員

American Academy of Periodontology(アメリカ歯周病学会)正会員

Academy of Osseointegration(オッセオインテグレーション学会)正会員

American Academy of Cosmetic Dentistry(アメリカ審美歯科学会)正会員

歯科治療は、歯科保存学へ。

歯科保存学というのは、歯科の中の専門分野のひとつです。

たとえば、口腔外科といえは、抜歯をはじめ、病気になった部分を外科的に切除する方法と学理を研究する専門分野です。

対して歯科保存学は、その名称のとおり、歯を保存する、歯を支える歯周組織を保存する、歯列を保存する、口の中の組織を長く残すための治療法について研究する学問なのです。